

実践記録

138

シリーズ

横越地区子どもセンター事業 「キッズボランティアDAY 地下道清掃 ビフォー・アフター編」

新潟市横越地区公民館主事 大谷 雄治



●はじめに



「横越地区子どもセンター」は、平成14年度から実施開始となった完全週学校5日制への対応として、当時の横越町教育委員会により平成13年度に開設されました。(現在は、横越地区公民館内に設置) 学校・家庭・地域、そして公民館等の青少年教育施設が連携し、自然体験や社会体験、異年齢集団による活動や交流など多様な体験活動の機会を充実させ、「生きる力」を育成することを目的とし、地区内外の体験活動ボランティア活動の情報提供、体験機会の拡充・広域交流、ボランティア人材登録・紹介・研修を行っています。

●キッズボランティアDAY 地下道清掃 ビフォー・アフター編

1. 開催場所

新潟市江南区横越中央地内
主要地方道新潟港・横越線に附帯する横断地下道
4箇所

2. 目的

- ・小・中学生のボランティア意識の向上を目的とする。
- ・公共の場を自ら清掃し、景観や安全を守ることが大変なことだと認識することで、地域環境を汚さない意識を醸成する。
- ・異年齢とのふれあい体験による人格形成の一助とする。

3. 募集

横越小学校・横越中学校に参加募集チラシを配布し募集を行いました。

また、今年度からは横越小学校PTA補導部との共催とし、子ども達のみならず保護者への参加呼びかけも行いました。

4. 構成人員

参加者：小学生24名、中学生33名、保護者12名
スタッフ：小中学校職員8名、
道路管理者（江南区役所建設課）2名
公民館6名 計85名

5. 活動内容

地下道内は毎年清掃活動を行っていますが、1年も経つと砂ぼこりやクモの巣でいっぱいになります。活動ではクモの巣の撤去はもちろん、隣接する植栽帯の散水栓の水を使用し、デッキブラシなどを使い隅々まで綺麗にします。高い所にある蛍光灯は、



地域の人や先生、中学生男子が脚立を使って綺麗にしてくれました。

6. 参加者の感想

子どもたちの感想

- ・「終わったあとの達成感がすごかった」
- ・「やりがいがあって楽しかった」
- ・「今後も続けて欲しい」

などのうれしい感想を聞くことができました。また、施設に対する改善要望等もあり、公共施設の安全面・防犯面への意識が高まりました。

大人の方の感想

- ・「小・中学生が一生懸命やってくれて助かった」
- ・「中学生のボランティアがたくさんいることに驚いた」

など子どもたちの一生懸命さに感動する声が多数聞かれました。

7. 事業の成果

子どもたちのボランティア精神の向上を図ることができ、率先して作業を行う子ども達の姿を見て、大人達にも意識の変化があったように思われます。年齢や職種等に関係なく参加者全員で協力し、交流しあいながら作業を行うことができました。

また、横越地区にあるいろいろ組織に声をかけながら、年々カタチを変えながら活動に取り組んできました。今年度は、横越小学校PTA補導部、道路管理者(江南区建設課)に新たに活動に加わって頂き、学・社・民が融合し活動を行うことができました。

8. 今後の課題

参加者が多いこともあり、掃除用具不足の指摘、仕事の振り分けを細分化し、効率のよい清掃方法の検討が必要とアンケートに記載がありました。

また、子どもの参加人数に比べ、大人の参加者が少ないように思えます。

こうした活動は、継続することが大切です。来年度はこれらの課題を検討しながら事業を行い、より地域に密着した活動となるよう努力していきたいと考えます。

before



after

